

令和8年6月5日

ロボットプログラミング選手権2026（病弱教育部門）

北海道・東北地区大会実施要項

山形県立山形養護学校

- 1 期日 令和8年12月17日（木） 10:00～14:30（予定）
※時間は参加チーム数によって変わる可能性があります。
- 2 場所 山形県立山形養護学校（ZOOMによるオンライン開催）
- 3 大会内容
 - ・プログラミングロボット「プロロ」を使用し、ロボット相撲（トーナメント戦）を行う。
 - ・出場チームはプログラムを作成し、大会事務局へ事前に提出する。
 - ・Web会議システム（ZOOM）を利用し、オンライン上で行う。（観戦も同様）
 - ・試合に先立ち、各チームの紹介を録画データもしくは、当日の中継により行う。
- 4 参加資格
北海道・東北地区別支援学校病弱教育校長会加盟校（オブザーブ校及び分校を含む）に在籍する
小学部児童及び中学部・高等部生徒
- 5 チーム構成
各校2チーム以内（1チームは児童生徒1～3名で構成）出場できる。
ただし、児童生徒1名で複数のプログラムを作成しても良いこととする。
また、全国大会においては1チーム最大6名まで登録可能とする。
（入退院または転入出等により、児童生徒の在籍状況が変化するため。※「競技規定」参照）
- 6 エントリー期間
令和8年6月22日（月）～令和8年7月10日（金）
- 7 エントリー方法
本校ホームページ（以下、本校HP）より、エントリーシートをダウンロードして必要事項を入力し、募集期間内に地区大会事務局へメールで送付する。参加エントリーは各校2チーム以内。
- 8 エントリー先(問合せ先)
北海道・東北地区運営事務局
山形県立山形養護学校 担当：工藤、佐藤
電話 023-684-5722 受付時間 9時～16時（平日）
メールアドレス yyamayo@pref-yamagata.ed.jp
HP <http://www.yamagata-sh.ed.jp/>

9 ロボットについて

- ・大会で使用するロボット及び土俵は、大会運営事務局が用意する。
- ・ロボットは電池の消耗による個体差が出ないようにするため、1試合ごとに同じメーカー、同じ型番の新しい電池に交換し試合を行う。
- ・プログラムのロボットへの転送は、大会運営事務局が一括して行う。
- ・識別のため、ロボットの上面にはチームのロゴマークを、背面には赤と青の付箋を貼り付ける。



【ロボット】

- ・プログラミングロボット「プロロ」を使用する。
＜仕様＞寸法：W60mmxD65mmxH45mm 以内 重量：70g 以内 「プロロ」 ↑
- ・電源単4形電池×2（アルカリ乾電池またはニッケル水素電池）
- ・駆動方式タイヤ2輪駆動
- ・ぷろろメーカーというアプリを使用して作成したプログラムにより動作します。アプリはこちらよりダウンロードできる。→ <https://www.mirai-school.jp/proro/dl/>

※ぷろろメーカーを使用するためにはWindows10がインストールされているパソコンが必要。

10 地区大会のルールについて

別紙、「ロボットプログラミング選手権競技規定」（全国大会用）に準ずる形で実施する。ただし、技術賞や特別賞の選考は、地区大会では行わない。また、地区大会における問い合わせは、北海道・東北地区運営事務局 (yyamayo@pref-yamagata.ed.jp) において受け付ける。大会エントリーのためのデータの配付も本校HPにて行う。

11 エントリー後のデータの提出と期限

以下①～④のデータを地区大会運営事務局校（本校）にメールで提出する。各データの作成方法については「データ作成の手引き」（本校HPからダウンロード）を参照。

- ①戦術表（本校HPからダウンロード）
- ②プログラム1～3（ぷろろメーカーにより、別紙競技規定に沿って作成する。）
- ③チームのロゴマーク（本校HPからダウンロード）
- ④チーム紹介動画（1校45秒以内、mp4形式で保存されたもの。）

①～③については地区大会開催日3週間前（11月26日木曜日）までとする。④については、当日、オンラインでチーム紹介を行う学校は不要。録画による場合は、地区大会開催日2週間前（12月3日木曜日）までとし、チーム紹介方法についてエントリー用紙に記載する。大会の様子はオンラインで参加校だけではなく、視聴を希望する学校や協賛企業にも配信されるため、録画やオンラインでのチーム紹介の際には、個人情報の管理に配慮する。動画の提出方法については、メール以外も可とする。

1.2 全国大会（最大22チームで開催）

- ・地区大会の成績上位チームが全国大会に出場できる。ただし、全国大会会場校、(※1)は、1枠出場権があるものとする。(最大22チーム)
- ・全国大会出場枠数は、エントリー期間終了後、地区大会への参加チーム数によって決定し、本校HPと全国大会運営事務局校HPに掲載する。
- ・地区大会提出のプログラムより変更可。(※2)
- ・チーム紹介の時間を設ける。(※3)
- ・入賞（優勝・準優勝・3位）チームには、賞状・盾・メダルを授与する。
- ・全大戦終了後、エキシビジョンマッチを行う。

全国大会期日 令和9年2月10日（水） 9：30～15：00（予定）

会場 埼玉県立けやき特別支援学校

1.3 参加賞

大会参加チームには、参加賞を授与する。

1.4 その他（全国大会に関して）

- (※1) 全国大会会場校は、全国大会出場権を得ることができる。
ただし、地区大会において上位入賞等で全国大会出場権を得た場合、全国大会に参加できるのは1校につき最大2枠までとする。
- (※2) 地区大会で作成したプログラムを全国大会用に変更することは可能だが、その際、チーム名、個体名の変更は不可とする。
- (※3) チーム紹介は1校30秒以内、動画での発表とする。